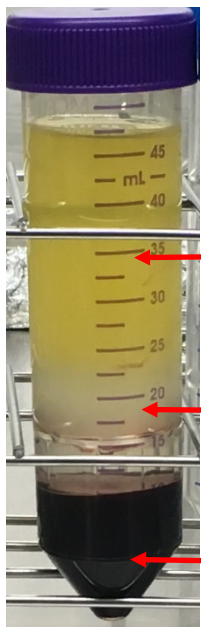
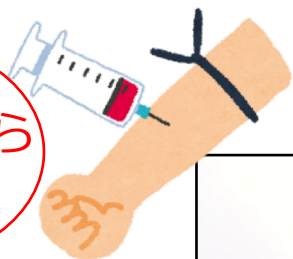


リガンド型CAR-T細胞を用いた小細胞肺癌に対する治療法の樹立

CAR-T細胞療法とは

患者さんから
採血



血漿

PBMCの層
(ここにリンパ
球が含まれる)

赤血球など

Tリンパ球に、癌細胞を
攻撃する遺伝子を導入

T細胞を
増殖・活性化

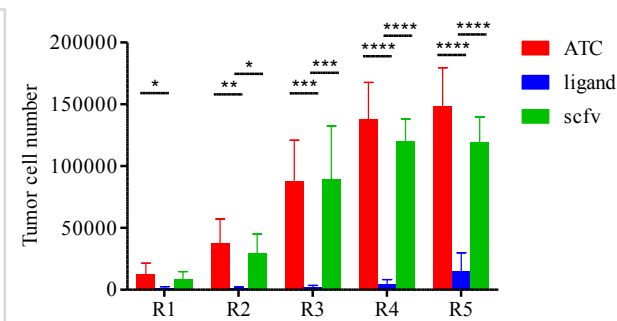
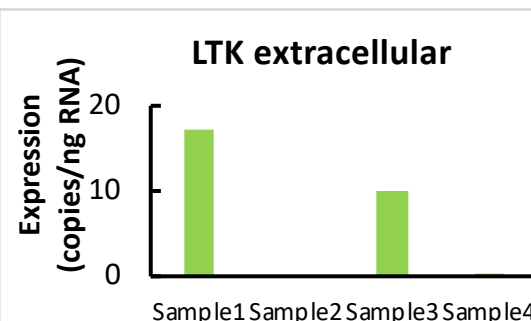
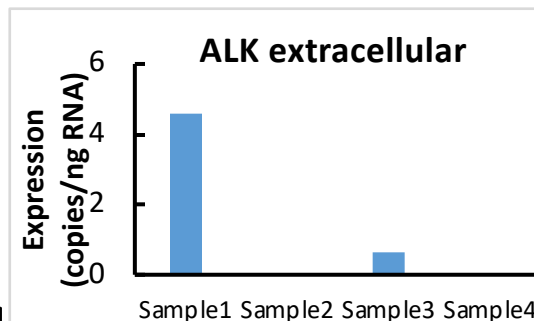
PBMCを培養

CAR-T細胞
が増殖

患者さんに
細胞を戻す

CAR-T細胞が
癌細胞表面の
抗原を認識し攻撃

※ PBMC : 末梢血単核球細胞



小細胞肺癌臨床検体にALK蛋白・LTK蛋白の発現している種類があることを確認。ALK・LTKを認識するリガンド型ALK CAR-T細胞を作成し、ALK(+)
LTK(+)である小細胞肺癌細胞株H1694に対する抗腫瘍効果をフローサイト
メトリーで確認した。